

学校教育目標・学校経営方針・重点努力目標

■ 本校の教育目標

『知恵を蓄え、感性を磨き、創造的に行動できる人間』の育成を目指す。

めざす生徒像

【探究】自ら求め、深く考える生徒
【剛健】粘り強く、やりぬく生徒
【柔硬】心豊かで、健康な生徒

人間力を育む

めざす教師像

【自研】自ら研修に励む教師
【厳温】厳しく温かく指導する教師
【同僚】認め合い高め合う教師集団

教師力を高める

めざす学校像

【自立】信頼される開かれた学校
【共生】家庭・地域と支え合う学校
【文化】学びの文化が根づいた学校

学校像を強める

生徒同士、生徒と教師、教師相互の温かな人間関係の中で、「人間力」を育むとともに、「教師力」を高め、「学校力」を強める。

■ 経営方針

- ア 基礎基本の定着や読解力の向上を図り、「ともに学ぶ」姿勢を大切にし、主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、自ら学び続けようとする生徒の育成をめざす。
- イ しなやかな心を持ち、何事にも最善を尽くし、最後まであきらめずにやり抜こうとする、粘り強い体力と気力に満ちあふれた生徒の育成をめざす。
- ウ 自己肯定感を高め、自他の生命を尊重しようとする心豊かで、思いやりに満ちた健康な生徒の育成をめざす。
- エ 教師相互の温かな人間関係の中で、認め合い高め合う教師集団の熟成をめざす。
- オ 家庭や地域社会と支え合い、信頼される開かれた学校づくりをめざす。

■ 本年度の重点努力目標

ア 命を大切に作る心の育成

「特別の教科 道徳」を要とし、あらゆる教育活動を通じて自己を見つめ、道徳的判断力を養う。道徳的実践の中から自己肯定感を高め、しなやかな心の育成に努める。

イ 学びの質の向上と「ともに学ぶ」姿勢の推進

授業デザインの再構築や ICT 機器の効果的な活用により、基礎・基本の定着と読解力の向上を図る。生徒同士、生徒と教師、教師相互が『ともに学ぶ』姿勢を重視した教育活動を推進する（授業の心得）。

ウ 「主役は生徒である」ことを念頭に、主体性の引き出しと達成感の醸成

『主役は生徒である』ことを念頭に、生徒のやる気を引き出し、「その気にさせる」「わくわくする」手だてを講じる。最後まで粘り強く取り組ませること、そして自らの力で困難を乗り越える経験を通じ、自己肯定感を高め、学校生活の充実感を涵養する。

エ 「チーム城中」を合言葉にした学校文化の継承

「共感」「感謝」「チーム対応」を軸とした『チーム城中』を合言葉に、確かな「学びの文化」を根づかせる（チーム城中）。

オ 『常に夢中』な生徒の心の柱『城中魂』の継承

生徒・保護者・地域社会との連携を深め、温かな人間関係と揺るぎない信頼関係を築く。郷土を愛し誇りをもち、『常に夢中』な生徒の心の柱である『城中魂』を育成するとともに、「あいさつ」「歌声」「笑顔」「思いやり」「感謝」が溢れる学校づくりに努める（目標 2026）。

カ 持続可能な教育活動のための働き方改革と業務改善

校務分掌の効率化、総授業時数を踏まえ下校時刻や行事の更なる精選、留守番電話対応時間の拡大、部活動の活動時間および種目の見直し、職員間の分業と相互扶助、ICT の活用、地域の教育力の活用などを通して、多忙化解消に向けた働き方改革と業務改善を強力に推進する。

「城中魂」あふれる生徒のそばには、いつも温かく広い心で寄り添う教師の姿がある。その教師を支えるのは、「城中愛」に満ちた『チーム城中』の揺るぎない絆である。



目標 2026 チーム城中 授業の心得